

令和3年(2021年)

[I] 著書

- 1) 文野誠久：疾患別ガイド 神経芽腫 (NB) . JCCG 長期フォローアップガイドライン作成ワーキンググループ編 小児がん治療後の長期フォローアップガイド. 東京：クリニコ出版, pp175-185, 2021.
- 2) Tajiri T, Furukawa T: In: Nio M. (eds) Introduction to Biliary Atresia. Springer, Singapore. Pp209-215, 2021. doi: 10.1007/978-981-16-2160-4_30

[II] 総説

- 1) 文野誠久, 永藪和也, 田尻達郎：【これでわかる 婦人科稀少腫瘍】卵巣腫瘍 卵黄嚢腫瘍. 産科と婦人科, 88 : 212-216, 2021.
- 2) 田尻達郎：【小児外科をめぐるさまざまな問題と将来の展望】 With and After COVID-19 時代の小児外科. 小児外科, 53 ; 102-105, 2021.
- 3) 古川泰三：【早期発見！搬送・紹介のタイミングもわかる 新生児の外科疾患 10】腹壁疾患（腹壁破裂・臍帯ヘルニア）. 赤ちゃんを守る医療者の専門誌 with NEO, 34 : 102-105, 2021.
- 4) 青井重善, 田尻達郎：【小児外科疾患における公費負担医療の種類と申請方法】小児慢性特定疾病と指定難病. 小児外科, 53 ; 257-260, 2021.
- 5) 文野誠久, 田尻達郎：【小児外科疾患における公費負担医療の種類と申請方法】仙尾部奇形腫. 小児外科, 53 ; 286-289, 2021.
- 6) 文野誠久：【周産期の周辺を強化する—プレコンセプションケアと産後ケアの充実に向けて】他科と連携したプレコンセプションケアと産後ケア 内科医/小児科医との連携 移行期医療への対応 小児外科疾患. 周産期医学, 51 : 611-614, 2021.
- 7) 文野誠久, 高山勝平, 田尻達郎：【シミュレーションとナビゲーション】小児がん（リンパ管奇形を含む）. 小児外科, 53 : 554-558, 2021.
- 8) 文野誠久, 田尻達郎：【局所進行癌に対する集学的治療】局所進行性小児固形がんに対する集学的治療. 京府医大誌, 130 : 375-382, 2021.
- 9) 高山勝平, 文野誠久, 田尻達郎：【消化管重複症のすべて】胆嚢, 胆管. 小児外科, 53 : 961-964, 2021.

[III] 原著

A) 英文

- 1) Tanaka T, Togashi Y, Takeuchi Y, Higashi M, Fumino S, Tajiri T: Immunohistochemical staining of phosphorylated ERK in post chemotherapeutic samples is a potential predictor of the prognosis of neuroblastoma. *Pediatr Surg Int*, 37: 287-291, 2021. doi: 10.1007/s00383-020-04806-w
- 2) Togashi T, Tanaka T, Takemoto M, Takeuchi Y, Higashi M, Fumino S, Tajiri T: Anti-relapse effect of trametinib on a local minimal residual disease neuroblastoma mouse model. *J Pediatr Surg*, 56: 1233-1239, 2021. doi: 10.1016/j.jpedsurg.2021.03.031
- 3) Takemoto M, Tanaka T, Tsuji R, Togashi Y, Higashi M, Fumino S, Tajiri T: The synergistic

- antitumor effect of combination therapy with a MEK inhibitor and YAP inhibitor on pERK-positive neuroblastoma. *Biochem Biophys Res Commun*, 570: 41-46, 2021. doi: 10.1016/j.bbrc.2021.07.028
- 4) Fuyuki M, Usui N, Taguchi T, Hayakawa M, Masumoto K, Kanamori Y, Amari S, Yamoto M, Urushihara N, Inamura N, Yokoi A, Okawada M, Okazaki T, Toyoshima K, Furukawa T, Terui K, Ohfuji S, Tazuke Y, Uchida K, Okuyama H; Japanese Congenital Diaphragmatic Hernia Study Group: Prognosis of conventional vs. high-frequency ventilation for congenital diaphragmatic hernia: a retrospective cohort study. *J Perinatol*, 41: 814-823, 2021. doi: 10.1038/s41372-020-00833-6
 - 5) Okawada M, Ohfuji S, Yamoto M, Urushihara N, Terui K, Nagata K, Taguchi T, Hayakawa M, Amari S, Masumoto K, Okazaki T, Inamura N, Toyoshima K, Inoue M, Furukawa T, Yokoi A, Kanamori Y, Usui N, Tazuke Y, Saka R, Okuyama H; Japanese Congenital Diaphragmatic Hernia Study Group: Thoracoscopic repair of congenital diaphragmatic hernia in neonates: findings of a multicenter study in Japan. *Surg Today*, 2021, *in press*. doi: 10.1007/s00595-021-02278-6
 - 6) Kawanishi Y, Endo M, Fujii M, Masuda T, Usui N, Nagata K, Terui K, Hayakawa M, Amari S, Masumoto K, Okazaki T, Inamura N, Urushihara N, Toyoshima K, Uchida K, Furukawa T, Okawada M, Yokoi A, Taguchi T, Okuyama H: Optimal timing of delivery for pregnancies with prenatally diagnosed congenital diaphragmatic hernia: a propensity-score analysis using the inverse probability of treatment weighting. *J Perinatol*, 41: 1893-1900, 2021. doi: 10.1038/s41372-021-01118-2
 - 7) Yamoto M, Ohfuji S, Urushihara N, Terui K, Nagata K, Taguchi T, Hayakawa M, Amari S, Masumoto K, Okazaki T, Inamura N, Toyoshima K, Uchida K, Furukawa T, Okawada M, Yokoi A, Kanamori Y, Usui N, Tazuke Y, Saka R, Okuyama H; Japanese Congenital Diaphragmatic Hernia Study Group: Optimal timing of surgery in infants with prenatally diagnosed isolated left-sided congenital diaphragmatic hernia: a multicenter, cohort study in Japan. *Surg Today*, 51: 880-890, 2021. doi: 10.1007/s00595-020-02156-7
 - 8) Terui K, Furukawa T, Nagata K, Hayakawa M, Okuyama H, Amari S, Yokoi A, Masumoto K, Yamoto M, Okazaki T, Inamura N, Toyoshima K, Uchida K, Okawada M, Sato Y, Usui N: Best pre-ductal PaO₂ prior to extracorporeal membrane oxygenation as predictor of mortality in patients with congenital diaphragmatic hernia: a retrospective analysis of a Japanese database. *Pediatr Surg Int*, 2021, *in press*. doi: 10.1007/s00383-021-04995-y
 - 9) Kawano T, Souzaki R, Sumida W, Ishimaru T, Fujishiro J, Hishiki T, Kinoshita Y, Kawashima H, Uchida H, Tajiri T, Yoneda A, Oue T, Kuroda T, Koshinaga T, Hiyama E, Nio M, Inomata y, Taguchi T, Ieiri S: Laparoscopic approach for abdominal neuroblastoma in Japan: results from nationwide multicenter survey. *Surg Endosc*, 2021, *in press*. doi: 10.1007/s00464-021-08599-4
 - 10) Kambe K, Fumino S, Sakai K, Higashi M, Aoi S, Furukawa T, Tajiri T: Predictive factors for fundoplication following esophageal atresia repair. *Pediatr Int*, 2021, *in press*. doi: 10.1111/ped.15026

- 11) Kawano T, Souzaki R, Sumida W, Shimojima N, Hishiki T, Kinoshita Y, Uchida H, Tajiri T, Yoneda A, Oue T, Kuroda T, Hirobe S, Koshinaga T, Hiyama E, Nio M, Inomata Y, Taguchi T, Ieiri S: Current thoracoscopic approach for mediastinal neuroblastoma in Japan-results from nationwide multicenter survey. *Pediatr Surg Int*, 37: 1651-1658, 2021. doi: 10.1007/s00383-021-04998-9

B) 和文

- 1) 山師幸大, 古川泰三, 竹内雄毅, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎: 腹部コンパートメント症候群を合併したため緊急手術を要した慢性機能性便秘症の1例. *日小外会誌*, 57: 656-662, 2021. doi: 10.11164/jjsps.57.3_656
- 2) 長野心太, 古川泰三, 竹本正和, 竹内雄毅, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 小西英幸, 田尻達郎: 十二指腸重複症に対する嚢胞切開術後に Stent-Stone Complex による腸閉塞を発症した1例. *日小外会誌*, 57: 656-662, 2021. doi: 10.11164/jjsps.57.3_645
- 3) 長野心太, 久保田良浩, 三村和哉, 松本豪志, 高岸智子, 下松谷匠: 上部消化管閉塞をきたした特殊型の腸回転異常症に対し, 腹腔鏡下に手術しえた小児例. *日鏡外会誌*, 26: 358-365, 2021.
- 4) 小西 快, 青井重善, 山師幸大, 長野心太, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 古川泰三, 田尻達郎: 回盲弁を温存しかつ完全に切除し得た回盲部腸管重複症の2例. *日小外会誌*, 57: 1066-1070, 2021. doi: 10.11164/jjsps.57.7_1066

[IV] 学会発表

A) 国際学会

- 1) Fumino S, Furukawa T, Aoi S, Higashi M, Kim K, Takayma S, Tajiri T: Usefulness of navigation surgery for pediatric neoplastic diseases. The 53rd Annual Congress of the International Society of Paediatric Oncology (SIOP), 2021 Oct 21-24; Web.
- 2) Takemoto M, Tanaka M, Tsuji R, Togashi Y, Higashi M, Fumino S, Tajiri T: The synergistic anti-tumor effect of combination therapy with a MEK inhibitor and YAP inhibitor on pERK-positive neuroblastoma. 54th Pacific Association of Pediatric Surgeons (PAPS), 2021 Nov 14-18; Web.

B) 特別講演, 招聘講演, 基調講演, 教育講演など

- 1) 田尻達郎: 巨大後腹膜奇形腫の手術戦略【特別講演】. 第121回日本外科学会定期学術集会, 2021年4月9日; Web.
- 2) 田尻達郎: 日本小児外科学会の現況と課題【理事長講演】. 第58回日本小児外科学会学術集会, 2021年4月28日; 神奈川(ハイブリッド).
- 3) 田尻達郎: 仙尾部奇形腫の治療戦略【教育講演】. 第57回日本周産期・新生児医学会学術集会, 2021年7月11日; 宮崎.
- 4) 文野誠久: 胚細胞腫瘍【教育講演】. 小児外科第36回卒後教育セミナー, 2021年5月1日; Web.

C) 座長

- 1) 田尻達郎: パネルディスカッション; 医療の狭間を作らない; トランジション医療や医療時ケアの在り方. 第58回日本小児外科学会定期学術集会, 2021年4月29日; 神奈川(ハイブリッド).

- 2) 古川泰三：要望演題；小児外科の基礎研究 1. 第 58 回日本小児外科学会定期学術集会, 2021 年 4 月 28 日；神奈川（ハイブリッド）.
- 3) 青井重善：ディベート・セッション；高位・中間位鎖肛の標準術式；肛門挙筋を切って良いか、切らない方が良いか？ 第 58 回日本小児外科学会定期学術集会, 2021 年 4 月 30 日；神奈川（ハイブリッド）.
- 4) 古川泰三：一般演題；画像医診断・検査. 第 34 回日本小児救急医学会学術集会, 2021 年 6 月 18-20 日；Web.
- 5) 文野誠久：一般演題；泌尿器・生殖器. 第 57 回小児外科学会近畿地方会, 2021 年 8 月 28 日；大阪（ハイブリッド）.
- 6) 古川泰三：一般演題；泌尿・生殖器. 第 40 回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会, 2021 年 10 月 29 日；東京（ハイブリッド）.
- 7) 田尻達郎：シンポジウム；皮膚再生. 第 37 回日本小児外科学会秋季シンポジウム, 2021 年 10 月 29 日；東京（ハイブリッド）.
- 8) 田尻達郎：共催セミナー；抗 GD2 抗体免疫療法と今後の展開. 第 63 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2021 年 11 月 26 日；Web.
- 9) 文野誠久：共催セミナー；小児難治性リンパ管疾患に対するシロリムスへの期待. 第 63 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2021 年 11 月 25 日；Web.

D) シンポジウム, ワークショップ, パネルディスカッションなど

- 1) 文野誠久, 古川泰三, 青井重善, 坂井宏平, 富樫佑一, 坂野慎哉, 浅野麻衣, 本郷文弥, 田尻達郎：小児期に診断された多発性内分泌腺腫症 MEN2B における小児外科医の包括的役割と領域横断的治療戦略【外科学再興シンポジウム；遺伝性腫瘍に対する包括的な取り組みと問題点】. 第 121 回日本外科学会定期学術集会, 2021 年 4 月 10 日；Web.
- 2) 高山勝平, 文野誠久, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎：小児領域における術中イメージングとナビゲーション【シンポジウム；小児領域における術中イメージングとナビゲーション】. 第 121 回日本外科学会定期学術集会, 2021 年 4 月 9 日；Web.
- 3) 古川泰三, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎：小児外科疾患手術における他科との合同手術戦略【ワークショップ；小児領域における他診療科との合同手術】. 第 121 回日本外科学会定期学術集会, 2021 年 4 月 10 日；Web.
- 4) 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎：当院における小児外科医と医療的ケア児（者）との関わり【パネルディスカッション；医療の狭間を作らない；トランジション医療や医療児ケアの在り方】. 第 58 回日本小児外科学会学術集会, 2021 年 5 月 1 日；神奈川（ハイブリッド）.
- 5) 文野誠久, 古川泰三, 青井重善, 金 聖和, 高山勝平, 杉山庸一郎, 平野 滋, 打谷円香, 田尻達郎：頸部リンパ管奇形に対する積極的外科切除と集学的治療による新たな治療戦略【シンポジウム；頭頸部リンパ管腫の診断と治療】. 第 16 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 2021 年 7 月 9 日；大阪.
- 6) 文野誠久, 高木大輔, 高山勝平, 金 聖和, 青井重善, 古川泰三, 宮地 充, 家原知子, 相部則博, 田尻達郎：小児におけるネスキープを用いた被ばく低減外科治療の提案【シンポジウム；体内空間可変治療（スぺーサー留置治療）の現状】. 日本放射線腫瘍学会第 34 回学術大会, 2021 年 11 月 14 日；Web.

- 7) 長野心太, 文野誠久, 廣畑吉昭, 高山勝平, 金 聖和, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 岸田綱郎, 松田 修, 田尻達郎: biosheet と direct reprogramming による誘導筋芽細胞による骨格筋シートの開発～腹壁欠損モデルマウスを用いて～【シンポジウム; 泌尿器・多能性幹細胞】. 第 37 回日本小児外科学会秋季シンポジウム, 2021 年 10 月 30 日; 東京 (ハイブリッド).
- 8) 青井重善, 古川泰三, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 田尻達郎: 小児外科専門医不在・不足地域での小児外科医療 地方病院との連携・京都府の場合【シンポジウム; 小児外科専門医不在・不足地域での小児外科医療】. 第 83 回日本臨床外科学会総会, 2021 年 11 月 20 日; Web.
- 9) 青井重善, 金 聖和, 古川泰三, 文野誠久, 高山勝平, 東 真弓, 田尻達郎: 当施設における直腸肛門奇形治療・慢性期管理の要点と問題点【ディベート; 直腸肛門奇形術後の排泄管理～私はこうやって管理している～】. 第 83 回日本臨床外科学会総会, 2021 年 11 月 20 日; Web.
- 10) 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 当院における医療的ケア児(者)のトランジションの実際【パネルディスカッション; 小児外科疾患のトランジションの今後】. 第 83 回日本臨床外科学会総会, 2021 年 11 月 19 日; Web.
- 11) 本郷文弥, 上田 崇, 大橋宗洋, 山田剛司, 白石 匠, 牛嶋 壮, 宮下浩明, 瀧本篤朗, 田尻達郎: 大動静脈間のパラガングリオーマに対する腹腔鏡手術の適応と限界【ワークショップ; 高難度の腹腔鏡下副腎摘除・後腹膜腫瘍摘除—困難例へのコツと対応—】. 第 34 回日本内視鏡外科学会総会, 2021 年 12 月 2 日; 神戸.
- 12) Iguchi M, Maniwa J, Kambe K, Higashi M, Fumino S, Aoi S, Furukawa T, Yagyu S, Mazda O, Tajiri T: 抗 GD2 抗体発現遺伝子を導入した間葉系幹細胞による神経芽腫新規細胞免疫療法の開発—in vitro 結果【優秀演題セッション】. 第 63 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2021 年 11 月 25 日-12 月 17 日; Web.

E) 一般講演 (ポスター発表を含む)

- 1) 廣畑吉昭, 文野誠久, 高山勝平, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 腹腔鏡下垂全摘を施行した年長児後腹膜 ganglioneuroma の 3 例. 第 43 回近畿小児血液・がん研究会, 2021 年 2 月 20 日; 大阪 (ハイブリッド).
- 2) 辻 亮多, 古川泰三, 小西 快, 坂野慎哉, 廣畑吉昭, 高山勝平, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 文野誠久, 田尻達郎: 術前に原因特定が困難だった新生児腸閉塞の 1 例. 第 83 回小児外科わかん会, 2021 年 3 月 6 日; 大阪 (ハイブリッド).
- 3) 富樫佑一, 竹本正和, 竹内雄毅, 田中智子, 東 真弓, 文野誠久, 田尻達郎: L-MRD マウスモデルを用いた MEK 阻害剤による神経芽腫局所微小残存病変に対する新たな治療戦略の検討. 第 121 回日本外科学会定期学術集会, 2021 年 4 月 9 日; Web.
- 4) 廣畑吉昭, 高山勝平, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 古川泰三, 田尻達郎: 腹腔鏡補助下に人工肛門閉鎖術を施行した一例. 第 7 回日本小児へそ研究会, 2021 年 4 月 9 日; Web.
- 5) 古川泰三, 高山勝平, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 井上匡美, 田尻達郎: 当院における先天性嚢胞性肺疾患に対する胸腔鏡下肺切除術の工夫. 第 58 回日本小児外科学会学術集会, 2021 年 4 月 28 日; 横浜 (ハイブリッド).
- 6) 青井重善, 古川泰三, 文野誠久, 高山勝平, 東 真弓, 坂井宏平, 田尻達郎: 当施設における直腸肛門奇形根治術における筋群切開の検討. 第 58 回日本小児外科学会学術集会, 2021 年 4 月 30 日; 横浜 (ハイブリッド).
- 7) 文野誠久, 古川泰三, 青井重善, 坂井宏平, 内藤泰行, 家原知子, 細井 創, 田尻達郎: 両側性 Wilms

- 腫瘍における外科治療の問題点. 第 58 回日本小児外科学会学術集会, 2021 年 5 月 1 日; 横浜 (ハイブリッド).
- 8) 文野誠久, 工藤博典, 矢本真也, 高見澤滋, 井上幹大, 中田光政, 下島直樹, 阿部信一, 伊勢一哉, 金森 豊: 無症候性腸回転異常に対する予防的手術の意義—診療ガイドライン作成からのレビュー. 第 58 回日本小児外科学会学術集会, 2021 年 5 月 1 日; 横浜 (ハイブリッド).
- 9) 高山勝平, 古川泰三, 辻 亮多, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎: 当科で経験した新生児限局性小腸軸捻転の 2 例. 第 58 回日本小児外科学会学術集会, 2021 年 5 月 1 日; 横浜 (ハイブリッド).
- 10) 井口雅史, 馬庭淳之介, 神部浩輔, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 柳生茂希, 岸田綱郎, 松田 修, 田尻達郎: 神経芽腫に対するマウス由来抗 GD2 抗体遺伝子導入間葉系幹細胞の開発. 第 58 回日本小児外科学会学術集会, 2021 年 5 月 1 日; 横浜 (ハイブリッド).
- 11) 小西 快, 青井重善, 坂野慎哉, 高山勝平, 坂井宏平, 東 真弓, 文野誠久, 古川泰三, 田尻達郎: 管理が容易になった新生児小腸瘻造設後の便注入療法—最近の 2 例の経験より. 第 58 回日本小児外科学会学術集会, 2021 年 5 月 1 日; 横浜 (ハイブリッド).
- 12) 辻 亮多, 古川泰三, 小西 快, 坂野慎哉, 廣畑吉昭, 高山勝平, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 文野誠久, 田尻達郎: 腸閉塞を契機に発見された新生児虫垂炎の 1 例. 第 58 回日本小児外科学会学術集会, 2021 年 5 月 1 日; 横浜 (ハイブリッド).
- 13) 坂野慎哉, 古川泰三, 小西 快, 辻 亮多, 廣畑吉昭, 高山勝平, 文野誠久, 青井重善, 村上紫津, 田尻達郎: 先天性表皮水疱症を合併した急性虫垂炎の治療経験. 第 58 回日本小児外科学会学術集会, 2021 年 5 月 1 日; 横浜 (ハイブリッド).
- 14) 廣畑吉昭, 文野誠久, 高山勝平, 坂井宏平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 腹腔鏡下 亜全摘術を施行した年長児後腹膜神経節腫の 3 例. 第 58 回日本小児外科学会学術集会, 2021 年 5 月 1 日; 横浜 (ハイブリッド).
- 15) 川脇拓磨, 高山勝平, 坂井宏平, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 精巣悪性胚細胞腫瘍を発症した Cornelia de Lange 症候群の 1 成人例. 第 58 回日本小児外科学会学術集会, 2021 年 5 月 1 日; 横浜 (ハイブリッド).
- 16) 井上真帆, 文野誠久, 坂井宏平, 古川泰三, 前田吉宣, 追木宏宣, 産本陽平, 小俣佳菜子, 林健太郎, 井原欣幸, 石丸哲也, 水田耕一, 川嶋 寛, 山岸正明, 田尻達郎: 先天性心疾患手術後に発症した胃食道逆流症の臨床的特徴. 第 58 回日本小児外科学会学術集会, 2021 年 5 月 1 日; 横浜 (ハイブリッド).
- 17) 東 真弓, 杉山庸一郎, 田尻達郎: 声門下狭窄に対して準緊急気管切開となった乳幼児 2 例. 第 34 回日本小児救急医学会学術集会, 2021 年 6 月 18-20 日; Web.
- 18) 瀧本篤朗, 文野誠久, 金 聖和, 青井重善, 古川泰三, 本郷文弥, 矢野未央, 石田宏之, 家原知子, 田尻達郎: 腹腔鏡下に摘出しえた小児後腹膜パラングリオーマの一例. 第 57 回日本小児外科学会近畿地方会, 2021 年 8 月 28 日; 大阪 (ハイブリッド).
- 19) 魚住祐介, 永藪和也, 高山勝平, 金 聖和, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 宮地 充, 家原知子, 長峰理子, 田尻達郎: 術後早期に横紋筋肉腫を発症したことで, Li-Fraumeni 症候群を疑う契機となった副腎腺腫の 1 例. 第 57 回日本小児外科学会近畿地方会, 2021 年 8 月 28 日; 大阪 (ハイブリッド).
- 20) 岩井宏樹, 文野誠久, 瀧本篤朗, 高山勝平, 金 聖和, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 総排泄腔

- 遺残症術後の再燃を繰り返す卵巣卵管留膿腫に対して付属器切除術を施行した 1 例. 第 57 回日本小児外科学会近畿地方会, 2021 年 8 月 28 日; 大阪 (ハイブリッド).
- 21) 岩井宏樹, 文野誠久, 瀧本篤朗, 高山勝平, 金 聖和, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 慢性鼠径部痛を訴えた 12 歳女児: 前皮神経絞扼症候群(ACNES)? 鼠経ヘルニア? 第 84 回小児外科わからん会, 2021 年 9 月 25 日; 大阪 (ハイブリッド).
- 22) 文野誠久, 古川泰三, 田尻達郎: 巨大頸部リンパ管腫に対する神経モニタリングを用いた部分切除術の経験. 第 17 回日本血管腫血管奇形学会学術集会, 2021 年 10 月 2 日; 岐阜 (ハイブリッド).
- 23) 嶋村 藍, 武内悠馬, 高山勝平, 金 聖和, 東 真弓, 文野誠久, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 出生後早期に肺切除術を行い救命できた巨大先天性肺気道奇形 (CPAM) の一例. 第 31 回日本小児呼吸器外科研究会, 2021 年 10 月 28 日; 東京 (ハイブリッド).
- 24) 高山勝平, 古川泰三, 金 聖和, 東 真弓, 青井重善, 文野誠久, 田尻達郎: 短腸症候群患児における当院でのプロビアクカテーテル皮下トンネル作成時の工夫. 第 50 回日本小児外科代謝研究会, 2021 年 10 月 28 日; 東京 (ハイブリッド).
- 25) 文野誠久, 嶋村 藍, 三村和哉, 高山勝平, 金 聖和, 青井重善, 古川泰三, 宮地 充, 家原知子, 坂井幸子, 田尻達郎: 大血管を巻き込んだ後腹膜原発胎児型横紋筋肉腫に対する手術戦略. 第 40 回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会, 2021 年 10 月 29 日; 東京 (ハイブリッド).
- 26) 瀧本篤朗, 文野誠久, 金 聖和, 高山勝平, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 本郷文弥, 矢野未央, 石田宏之, 家原知子, 田尻達郎: 腹腔鏡手術にて摘出した大動静脈間の小児後腹膜パラガングリオーマの一例. 第 40 回日本小児内視鏡外科・手術手技研究会, 2021 年 10 月 29 日; 東京 (ハイブリッド).
- 27) 金 聖和, 青井重善, 高山勝平, 東 真弓, 文野誠久, 古川泰三, 今津正史, 田尻達郎: 低位鎖肛根治術後に再手術に至った症例の検討. 第 77 回直腸肛門奇形研究会, 2021 年 10 月 29 日; 東京 (ハイブリッド).
- 28) 宇田大祐, 柳生茂希, 吉田秀樹, 宮地 充, 土屋邦彦, 文野誠久, 古川泰三, 田尻達郎, 小関道夫, 家原知子: 多剤併用療法により改善し得た Kasabach-Merritt 現象を伴うカポジ肉腫様血管内皮細胞腫の一例. 第 63 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2021 年 11 月 25-27 日; Web.
- 29) 廣畑吉昭, 文野誠久, 高山勝平, 金 聖和, 東 真弓, 青井重善, 古川泰三, 田尻達郎: 年長児後腹膜 ganglioneuroma に対する腹腔鏡下手術. 第 63 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2021 年 11 月 25-27 日; Web.
- 30) 瀧本篤朗, 文野誠久, 金 聖和, 青井重善, 古川泰三, 本郷文弥, 矢野未央, 石田宏之, 家原知子, 田尻達郎: 腹腔鏡下腫瘍摘出術を施行した小児後腹膜 Paraganglioma の 1 例. 第 63 回日本小児血液・がん学会学術集会, 2021 年 11 月 25-27 日; Web.
- 31) 仙石由貴, 東 真弓, 永藪和也, 古川泰三, 高山勝平, 金 聖和, 文野誠久, 青井重善, 田尻達郎: 胆道閉鎖症における IL-13 および Periostin の肝門部線維化への関与. 第 48 回日本胆道閉鎖症研究会, 2021 年 12 月 17 日; 名古屋 (ハイブリッド).
- 32) 三村和哉, 齋藤 芳, 青井重善, 高山勝平, 金 聖和, 文野誠久, 古川泰三, 田尻達郎: 新生児小腸瘻造設後の管理が容易な持続便注入療法. 第 31 回近畿小児ストーマ・排泄・創傷研究, 2021 年 12 月 18 日; 神戸 (ハイブリッド).

獲得研究費等

A) 科学研究費助成事業

- 1) 田尻達郎（代表）：基盤 B（継続）「神経芽腫モデルマウスを用いた GD2 抗体発現間葉系幹細胞による新規細胞免疫療法開発」
- 2) 文野誠久（代表）：基盤 C（継続）「MRFs 導入筋細胞分化と生体内組織形成技術による機能的骨格筋シートの開発」
- 3) 文野誠久（分担）：基盤 B（継続）「骨軟部肉腫、小児悪性腫瘍に対する新規・体内空間可変粒子線治療の開発」
- 4) 東 真弓（代表）：基盤 C（継続）「胆道閉鎖症の肝外胆管における異常免疫とその増強因子の解析」
- 5) 古川泰三（代表）：基盤 C（継続）「間葉系幹細胞由来エクソソーム羊水腔投与による横隔膜ヘルニアに対する胎児治療の開発」
- 6) 坂井宏平（代表）：基盤 C（継続）「転移性神経芽腫シンジェニックマウスモデルによる外科治療戦略の最適化研究」
- 7) 田中智子（代表）：基盤 C（継続）「進行神経芽腫に対する MEK 阻害剤の臨床応用に向けた耐性メカニズム探索」
- 8) 高山勝平（代表）：研究活動スタート支援（継続）「横隔膜ヘルニア中動物モデルを用いたエクソソーム気管内投与による新規胎児治療の開発」

B) 厚生労働省科学研究費

- 1) 田尻達郎（分担）：難治性疾患等克服研究事業（継続）「難治性小児消化器疾患の医療水準向上および移行期・成人期の QOL 向上に関する研究」
- 2) 田尻達郎（分担）：がん政策研究事業（継続）「小児がん拠点病院等及び成人診療科との連携による長期フォローアップ体制構築のための研究」
- 3) 田尻達郎（分担）：難治性疾患政策研究事業（継続）「小児期・移行期を含む包括的対応を要する希少難治性肝胆膵疾患の調査研究」

C) AMED

- 1) 田尻達郎（分担）：革新的がん医療実用化研究事業（継続）「小児胎児性固形がんに対する標準的治療法開発」
- 2) 田尻達郎（分担）：難治性疾患実用化研究事業（新規）「シロリムス（顆粒剤・錠剤）による難治性の脈管腫瘍・脈管奇形に対する分子標的治療法を開発する研究」
- 3) 田尻達郎（分担）：臨床研究・治験推進研究事業（継続）「小児・AYA がんに対する国内開発の EZH1/2 阻害剤の臨床開発（医師主導治験）」
- 4) 田尻達郎（分担）：革新的がん医療実用化研究事業（継続）「転移性ハイリスク神経芽腫に対する KIR リガンド不一致同種臍帯血移植によるがん免疫療法の標準化を目的とした多施設前向き臨床研究」
- 5) 田尻達郎（分担）：臨床研究・治験推進研究事業（新規）「小児・AYA 世代がんのシスプラチン投与による内耳毒性軽減のためのチオ硫酸ナトリウムの有効性試験の構築」

D) その他

- 1) 田尻達郎：国立がん研究センター研究開発費（継続）「小児がんに対する個別化医療導入に関する研究」
- 2) 東 真弓：ゴールドリボン・ネットワーク治療研究助成金（新規）「高リスク群神経芽腫に対する MARK pathway および Hippo pathway 阻害剤による synergy 効果の検証」

- 3) 文野誠久：がんの子どもを守る会治療研究助成（新規）「神経芽腫に対する遺伝子組換え GD2 抗体発現間葉系幹細胞による新規細胞療法の開発」

[VI] その他

- 1) 文野誠久：第 120 回日本外科学会定期学術集会領域別高視聴率セッション Award パネルディスカッション「先天性胆道拡張症術後遠隔期の問題点と対策」 2021 年 1 月 22 日.
- 2) 鈴木健斗：日本小児外科学会最優秀論文賞（症例報告部門）「Tension gastrothorax をきたした遅発性横隔膜ヘルニア 3 例の検討」 2021 年 4 月 29 日.
- 3) 文野誠久：小児医療センター ハートフルカート. 京都新聞, 2021 年 6 月 26 日.
- 4) 青井重善：ラジオ番組 Kyoto medical talk 出演『「小児外科」って、どんな子どもたちを治療するの?』 2021 年 8 月 10 日.
- 5) 東 真弓：令和 3 年遼太郎ちゃん基金優秀論文賞（原著部門）” Gallbladder wall abnormality in biliary atresia of mouse Sox17+/- neonates and human infants” 2021 年 12 月 12 日.
- 6) 仙石由貴：令和 3 年遼太郎ちゃん基金優秀演題賞（基礎研究部門）「胆道閉鎖症における IL13 および Periostin の肝門部線維化への関与」 2021 年 12 月 12 日.
- 7) 青井重善：第 83 回臨床外科学会総会優秀演題賞「小児外科専門医不在・不足地域での小児外科医療 地方病院との専門医療連携のありかた」 2021 年 11 月 20 日.